

上部消化管内視鏡検査についての説明ならびに同意書

検査名 : 上部消化管内視鏡検査

検査日 : 年 月 日 AM・PM 時 分から

【検査の目的】

この検査は、食道・胃・十二指腸にできる病気（炎症・潰瘍・ポリープ・食道静脈瘤など）を見つけ、適切な治療方法を考えるために行います。

【検査の内容】

口ないし鼻から、内視鏡を挿入し、診断を行います。検査中病変が見つかったり、疑わしい場合は必要に応じて以下の処置を追加する場合があります。

1. 病変の一部を鉗子でつまみ（生検）組織を採って、詳しく調べます。ただし、生検が行われる場合は保険診療として、別途請求（1臓器につき1,500～4,000円前後）があります。
2. 病変に色素を散布し、診断の助けとする場合があります。
3. 検査中の反射や苦痛が強い場合は、鎮痛剤や鎮静剤を使用することがあります。

【偶発症について】

1. 内視鏡による粘膜障害、裂傷、穿孔（穴があくこと）
2. 生検による出血、穿孔
3. 前処置の薬剤によるアレルギー、鎮痛剤や鎮静剤による呼吸抑制など
4. 検査前からあった疾患の悪化（症状の出ていなかった疾患も含む）

日本消化器内視鏡学会が調査した全国集計（2016年）によると上部消化管内視鏡検査における偶発症の頻度は0.014%で、死亡率は0.00013%（77万人に1人）でした。合併症・偶発症が発生した場合の費用も、原則保険診療となりますのでご了承ください。万が一、偶発症が発生した時は最善の処置を致します。上記事項でご不明な点やご質問がありましたら遠慮なくお尋ねください。

また、同意書提出後でも実施までは撤回することが可能です。

年 月 日 説明医師サイン

上記の事柄について、説明を受け、十分理解しましたので、その実施に同意致します。

年 月 日

受診者署名

受診者代理人署名 (続柄:)

※受診者（または親権者）の署名がある場合は不要

医療法人 誠恵会 のなか内科

Tel : 048-641-8777